

差別裁判  
糾弾闘争  
ユニース  
九州地方版

第五號

以印刷代官 堂會公平金市岡福  
争闘弾糾判裁別差  
會議協方地州九

入行發輯編  
郎三丘高

### 差別判決を取消せ！ 部落施設を徹底的にやれ！

### 政府へ要求する爲めの 請願行進に参加せよ！

▲差別判決を取消して人民の権利を認めよ！ 然らば、解放令を取消して義務(徴兵、納税)を免除せよ！

▲差別迫害の賠償として全額國庫負担による部落施設(共同浴場、共同作業場、托兒所、無料診療所等の設置、不良住宅、下水、道路の改修等)の他文化的、經濟的諸施設を徹底的にやれ！

この二つの要求は全國六千部落三百萬被壓迫大衆の、腹のどん底からの叫びである。吾々はこの切實な要求を引つぎ、中央政府に要求の貫徹を請願するために、大衆的な「請願行進」をやる事となった。

▲請願行進は全國の部落々々から代表を選び出し、その代表者によつて「一行進隊」をつくり、吾々の要求をまとめて引つぎ、中央政府にぶつかるために、福岡から東京まで、徒歩で行進しようとするのである。

この計畫は大坂で開かれた全國委員會で、決議されたのである。既に各地の兄弟達はその準備活動を始め、あちらでもこちらでも、部落總會を開いて行進に参加する。

▲各部落の闘争委員會は、明日といはず今日から準備活動を始めよ！

▲部落總會を開いて代表を選び、要求をまとめて決議せよ！

▲基金募集、署名運動を精力的にやれ！

▲青年團在郷軍人會、消防組の兄弟は行進隊の先頭に立て！

## ★全被壓迫民大衆は差別裁判糾弾闘争を積極的に支持せよ！ 六千部落三百萬の兄弟は一人残らず請願行進に参加せよ！

### 一般勤勞大衆の手で 「差別裁判糾弾闘争支持の會」組織せよ！

請願行進の出発地である福岡で、基金募集の活動を積極的にやり、請願行進にも参加する事となつた。物凄く勢いで差別裁判糾弾闘争が戦はれてゐるが、今度福岡市を中心に、労働者、農民、小市民等の一般勤勞大衆の中から、この問題に少數の被壓迫部落兄弟だけの問題ではない、現在の資本家地主の政府に、壓迫され搾り取られてゐる無産大衆の問題である、と云ふので、「差別裁判糾弾闘争支持の會」がつくられ、署名運動や

▲差別判決を取消して人民の権利を認めよ！ 然らば、解放令を取消して義務(徴兵、納税)を免除せよ！

▲差別迫害の賠償として廿二億の軍事費を全額國庫負担による部落改善施設(共同浴場、共同作業場、托兒所、無料診療所等の設置、道路、下水、不良住宅等の改修その他一切の文化的經濟的施設費)にふり向けよ！

★身分制の徹底的廢止！

われらの、請願行進隊は、九月二十三日午前八時、福岡市松原區、青年團、在郷軍人會、消防組、處女會、婦人會、は總動員で、兄弟一人残らず、首途を見送れ！

吾々三百萬兄弟の要求を持つて代表となつて、福岡から、東京まで一路三百二十里の行進の旅に上る。われらの請願行進隊九州地方小隊は、九月廿三日午前八時福岡市松原區を出発する事に決つた。

われらの代表であるこの行進隊の英雄的な壯圖を祝福し、その首途を盛にするために、各部落の青年團、在郷軍人會、消防組、婦人會、處女會等の各團體は總動員で、また部落の兄弟姉妹は大人も小供も一人残らず、彼も仕事も休んで學校を休んで、行進隊の出発を見送る。われらの代表となつて、差別裁判に對する戦のたぐひに東京に行くわれらの「軍隊」だ。だから、みんなが戦争に行く兵隊を旗を振つて見送るやうに、われらの「軍隊」を盛に見送つて、或は出迎へて、激勵し、力を付けてやらねばならぬ。

九州小隊の行進の議定は次の様である。

第一日(九月廿三日)行程約七里  
出發 福岡松原區午前八時 三里半(五分休) 鹿倉(午前十一時半食一時間) 二里半 福岡(午後二時休五分) 二里半(午後四時半宿舎)

第二日(九月廿四日)行程約九里半  
出發 午前四時出發 五町 鹿倉(午前七時半食五分休) 二里半 木月(午前九時半休五分) 二里半 中間(午前十一時半食五分休時間) 二里半 折尾(午後七時半休五分) 八里半(午後九時半休五分) 二里半 小倉(午後十時半宿舎)

第三日(九月廿五日)行程  
小倉(午前四時出發) 三里休五分(午前九時半休五分) 聯絡船(午前十一時半) 下關(午前一時半) 合流で、山口縣の行進隊と合流。

右の行進の線に浴びて、次の如き配置で出迎へ、見送りの動員がなされるはならない。

一、福岡出發地(動員ナレハ地区) 福岡市及朝倉、糸島、早良、筑紫、一市五部、粕屋郡、半分

(表粕屋) 鹿部(動員ナレハ地区) 粕屋郡、半分、重粕屋

二、福岡(動員ナレハ地区) 宗像郡、一部、福岡(上西部) 三、曲(動員ナレハ地区) 宗像郡、一部、大井、田原、曲、稻元、長尾、徳重

四、木月(動員ナレハ地区) (田川、嘉穂、教手、三郡) 五、小倉(動員ナレハ地区) 小倉市及企救、筑上、京都、一市三郡

六、門司(動員ナレハ地区) 門司市、企救郡、一部